

令和5年度 中学校教育専門部会研修会 報告書

- ・日 時 2023年11月10日(金)
- ・会 場 静岡聖光学院中学校・高等学校
- ・参加者 16人
- ・日 程
 - 12:50 ~ 13:20 受付
 - 13:20 ~ 13:35 開会
部会長挨拶 Sr. 大原眞実 (不二聖心女子学院中学校・高等学校 校長)
会場校挨拶 小山祥史 先生 (静岡聖光学院中学校・高等学校 副校長)
 - 13:35 ~ 14:20 学校紹介・校内見学
学校紹介 田中潤 先生 (静岡聖光学院中学校・高等学校 教頭)
校内・授業見学 中3理科(物理)・中3理科(化学)
中3国語・中1BIGIRON(情報)
 - 14:20 ~ 15:30 講話 「21世紀型の教育：ICT教育、寮やコモンルームなどの魅力的な学校づくりについて」
講師 静岡聖光学院中学校・高等学校
事務局 武田光一郎様
教頭 田中潤先生
 - 15:40 ~ 16:10 ディスカッション・分かち合い
 - 16:10 ~ 16:25 諸連絡・アンケート記入・閉会

【研修の概要】

(1) 学校紹介・校内見学

まず、学校紹介動画を通して、会場校である静岡聖光学院の教育への取り組みの全体像を学ばせていただいた。

その後、「学ぶ楽しさを第一にした空間づくり」を目指して、透明性・創造と発信・機能性をコンセプトに2018年の大規模なリノベーションにより生まれた、Pierre Robert Hall、BIGIRON-Garage、Seiko Culture Lab、各教室などを見学させていただいた。

また、創造性とコミュニケーション・協働を育むことを重視した中学3年生と中学1年生の授業を見学させていただいた。

(2) 講話

「21世紀型の教育：ICT教育、寮やコモンルームなどの魅力的な学校づくりについて」

講師 静岡聖光学院中学校・高等学校 事務局 武田光一郎様
教頭 田中潤先生

事務局の武田光一郎様からは、校舎内のスペースの改修をどのように進め、それぞれの部屋を作る際に何を大切にされたかなど、詳しくご説明いただいた。

教頭の田中潤先生からは、1つ1つの部屋に目的があること、選ばれる必然とは何か、なぜ魅力は減るのか、バリュー(価値)はどこから生まれるか、またペタゴジーやアンドラゴジーといった学習論、明確な答えのない時代に必要な力、生き方を創造する力、など、幅広い側面から魅力的な学校づくりや21世紀型の教育についてご教授いただいた。

(3) ディスカッション・分かち合い

最後はBIGIRON-Garageをお借りして、6人グループに分かれて、本日の授業見学や講演の感想などを分かち合った。各グループに静岡聖光学院の先生方が入って下さり、どのグループでも質疑応答が活発に行われた。生徒の授業の様子が見れたことがとてもよかった、講演の内容は大変勉強になるものであり、管理職も含めもっと多くの教員に聞いてほしい、学校

が一丸となって改革に取り組んでいるのが素晴らしい、といった感想が聞かれた。会場校挨拶で副校長の小山先生がお話し下さったように、今後も皆で協力して、静岡県の私学の発展に向け努力していこうと思えた研修会であった。

【最後に】

御多忙中にもかかわらず、視察・講演を引き受けて下さった静岡聖光学院の先生方、研修会に参加して下さいました先生方、研修会を企画・運営して下さいました私学協会の皆様に、心より感謝申し上げます。

【研修会の様子（写真）】

